



花いっぱい



令和2年11月9日 No. 45

秋まつりに来ていただき ありがとうございました

子どもたちの手作りの秋まつりは、いかがだったでしょうか。今回の秋まつりのめあてである

- ①お客さんに 喜んでもらえるような まつりにする。
- ②今に感謝し、幸せな時間を過ごす。

の二つは達成できたと思っています。①のめあてについては、子どもたちは意識してお店屋さんをしていたと思います。お客さんに遊び方を説明したり、「いらっしやいませ」「ありがとうございます」などの声掛けをたくさんしていたりして、がんばっていました。



②のめあては少し高度ですが、お客さんが喜んでくださっていたことや自分たちも「楽しかった!」と満足していたことで、会場にいるみんなが幸せな気持ちになれたんだよと話をしました。1年生でも、このように少し高いめあてを意識させることは大事だと思っています。このような意識の積み重ねをすることで、高学年に向けて高い意識を持てるようになると思います。

お家の方には、あたたかく見守っていただき、また、お客さんになって盛り上げてくださって本当にありがとうございました。お家の方に来ていただいたことで子どもたちは張り切って準備、当日をがんばることができ、さらに人の立場に立って考えることができました。



遊び方を上手に説明することができました。



体育でお世話になっている渡邊先生に招待状を渡したら、渡邊先生が5年生を連れて来てくれました。思わぬお客さんに張り切る1年生です。

人権擁護委員さん来校

11月4日(水)には人権擁護委員さんが来られ、「お月さまわらったよ」という紙芝居を読んでもらいました。お月さまが優しい気持ちで動物たちに光を分けてあげたこと、その後、細くなってしまったお月さまにお星さまや動物たちが光や温かい気持ちを贈ってくれたというお話でした。子どもたちはこの学習をして「あたたかい気持ち」について考え、心に残った言葉をミニ色紙に書きました。ミニ色紙もクリアファイルも人権擁護委員さんからいただきました。(当日持って帰らせています。)色紙は、お家でかざってみてください。

